

平成25年度

事業報告書

公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会

目 次

平成25年度事業報告	1
I 事業の概要	2～8
1. 入園者数	2
2. 公益目的事業	2～5
3. 収益事業	6～7
II 機関運営等	7～9
1. 組織体制	7
2. 評議員会・理事会の開催状況	7～9
事業報告の附属明細書	10

平成25年度事業報告

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

公益財団法人への移行認定を受け、1年目の事業年度となった平成25年度は、公園の効率的な管理運営と健全な利用促進をはかりながら府民の様々なニーズに応えるとともに、行政や地域の観光協会、地元住民等とも連携して当法人の理想である魅力的な「にぎわいのある公園」づくりを目指して公益目的事業を積極的に推進しました。

地域との連携事業では、行政、地元関係団体と協働して「2013京都丹波ロードレース大会」「丹波ふるさと特産展うまいもの市」「あっぱれたんぼ」「第3回京丹波食の祭典」等をはじめ数多くのイベントを開催しご来園の方々に公園を楽しんでいただくことができました。また、地元の幼稚園児や保育所の幼児にタケノコ堀りやカブトムシの幼虫観察等の自然に親しむ機会を提供しました。

「さくらまつり」においては、京丹波町の友好町である福島県双葉町復興支援プロジェクト「双葉の鶴」を実施して、メッセージと募金活動にも協力しました。

スポーツ事業では、レディーススポーツデー、テニス教室をはじめとした各種教室で府民がスポーツに親しむきっかけをつくり、グラウンド・ゴルフ大会、テニス大会などを開催してスポーツの振興や地域交流を図りました。また、障がい者スポーツのつどい300回を記念して、亀岡以北舞鶴までの障がい者団体等に呼びかけ「300回記念大会」を開催して多くの参加をいただきました。冬季には、クロスカントリー大会を開催し、スポーツ少年団等の冬季のトレーニングにご利用いただくなどスポーツ振興にも努めました。

文化事業では、恒例のキノコ教室、天文教室、親と子の山村体験等の他、ガーデニング教室、摘み菜教室等の新たな教室も開催し、丹波自然運動公園や近隣の自然に触れていただくことで毎日の暮らしを楽しんだり、地域の交流、活性化にも繋げることができました。

施設の管理運営では、利用者に安心安全にご利用いただくことをモットーに職員一人ひとりが危機感を持って事故防止に努めました。また、京都府が推進する節電対策として「クールスポット事業」の推進にも大きな役割を果たすことができました。丹波自然運動公園は、災害時の防災拠点としての中核施設にも指定されていることから有事の際には当法人も全面的に協力できる体制を組み公園の持つ役割に貢献いたします。

今後も、府民のニーズを取り入れながら地域交流の場及び府民の憩いの場として、公益目的事業を推進するとともに、安心・安全で快適な空間を提供し、豊かな「スポーツライブ」及び自然文化と親しむライフスタイルの確立に努めてまいります。

I 事業の概要

京都府との指定管理基本協定（平成24年4月1日）に基づき京都府立丹波自然運動公園における各施設の管理運営、スポーツ振興事業、自然文化推進事業及び自然文化・スポーツ振興支援事業、地域振興事業などの公益目的事業及び収益事業を行った。

本年度の主な事業概要は、次のとおりである。

1. 入園者数

総入園者数	559,594人
運動施設	372,515人
フリーゾーン	187,079人

入場者総数は、昨年とほぼ同じでしたが、フリーゾーンで1.3%増加の増加が見られ、地域との協働によるイベント等による効果があったと思われる。

2. 公益目的事業

(1) スポーツ振興事業

施設の有効活用をはかりながら、府民の健康づくりや豊かなスポーツライフの実現を目的に多種多様なプログラムを設定し、誰もが気軽に参加できるスポーツの場として地域のスポーツ振興を促す事業

1) スポーツ教室

基本技術の習得と仲間との交流を広げるきっかけづくりの場を提供するとともに保育ルームを設置し子育て世代の女性が参加しやすい環境作りに努めた。

地域交流、スポーツの普及・振興を目的

事業名	回数	人数
レディーススポーツデー	38	512人
テニス教室	30	628人
エンジョイテニス	31	454人
太極拳教室	24	228人
野球教室	1	200人
サッカー教室	1	71人
ツリークライミング教室	3	40人
合計		2,133人

2) スポーツ振興・レクリエーションの普及

世代を問わずスポーツを楽しむ機会をつくるとともに、利用者の親睦を深め、地域交流の活性化を図り、活力ある体力づくりの増進に寄与した。

地域交流、スポーツの普及・振興を目的

事業名	回数	人数
テニス大会	2	194人
グラウンド・ゴルフ大会	4	1,393人
ゲートボール大会	2	165人
ソフトバレーボール大会	1	84人
クロスカントリー大会	1	426人
スポーツを楽しむ日	22	88人
グラウンド・ゴルフのつどい	31	1,679人
ストリートダンス	4	32人
障害者スポーツ交流会	1	250人
障害者スポーツのつどい	10	188人
合計		4,499人

(2)自然文化推進事業

公園の持っている豊かな自然的条件を最大限生かして、心豊かで質の高い生活を送り、毎日の暮らしを楽しみ、文化と親しむライフスタイルの確立に貢献した。

心身の健全な発達、豊かな人間性を涵養することを目的

1)文化教室

事業名	回数	人数	備考
摘み菜教室	2	18人	野草採取と料理方法
キノコ教室	1	10人	キノコの見分け方
伝統工芸教室	2	13人	
ガーデニング教室	1	8人	寄せ植え
フラワー教室	1	6人	プリザーブドフラワーのアレンジ
菊の栽培講座	3	22人	
天文教室	5	123人	
天体観望		1,498人	
合計		1,698人	

2)自然体験

近隣地域と協働し農業体験等を通して、地産地消、子どもたちの食育、人々とのつながりなどを考える機会を提供した。心身の健全な育成を目的

事業名	回数	人数	備考
親と子の山村体験	1	18人	稲刈り、栗拾い、クラフト
あっぱれたんぼ	1	193人	田植え
	1	162人	稲刈り、栗拾い、クラフト
職場体験	1	5人	近隣中学校の生涯学習
合計		378人	

3)作品展示

近隣の愛好家の作品を展示するとともに栽培方法等の情報交換の場としての役

割も果たした。近隣をはじめ広く来園者に楽しんでいただくことで地域の活性化にも繋がった。地域社会の健全な発展を目的

さつき・山野草展	日 時	平成25年6月7日(金)～9日(日)
	入 場 者	315人
	内 容	丹波地域のさつき・山野草の愛好家の作品展示と情報交換
菊花展	日 時	平成25年10月25日～11月10日
	内 容	丹波地域の菊の愛好家及び公園の作品展示と情報交換
公園イルミネーション	日 時	平成25年12月14日～平成26年1月14日
	内 容	正門横でイルミネーション装飾を行い冬の観光スポットとして地域振興の場を設けた

4) イベント

運動施設だけでなく公園の四季折々の美しさ、楽しみをイベントを開催することで、より多くの人々に来園していただき、また様々な活動団体と連携・協働して、地域の公園としての位置づけを確立し、地域振興・地域の活性化に積極的に参画した。

地域社会の健全な発展を目的とする事業

さくらまつり	日 時	平成25年4月12日(金)～14日(日)
	入場者	3,000人
	内 容	野外ライブ、野点、ゲームコーナー等 地元商工会等と協働 地域交流、心身の健全な育成を目的
森のバザール	日 時	平成25年5月3日(金・祝)
	入場者	1,500人
	日 時	平成25年10月6日(日)
	入場者	866人
内 容	手作り品の市、野外ライブ 地域の活性化、地域社会の健全な発展を目的	
丹波ちびっこまつり	日 時	平成25年5月5日(日・祝)
	入場者	25,300人
	内 容	金魚つかみ、スポーツコーナー、クラフトコーナー、遊びのコーナー、乗馬体験、ツリークライミング等 地域交流、児童の健全な心身の育成を目的
地球のステージ	日 時	平成25年7月5日(金)
	入場者	153人
	内 容	映像・音楽・語りで世界の人々の生きる力を伝える 地域交流、心身の健全な育成を目的
京丹波食の祭典	日 時	平成25年10月27日(日)
	入場者	8,000人
	内 容	京丹波町の食材PR、地元産品を使用した料理・加工品の即売 地域住民の交流、地域社会の健全な発展を目的

公園まつり	日 時	平成25年11月3日(日・祝)
	入場者	27,988人
	内 容	京都丹波ロードレース、京都丹波ふるさと特産展うまスポーツ振興、地域社会の健全な発展を目的
あっぱれたんぼ	日 時	平成25年5月26日(日)～10月6日(日)
	入場者	11,873人
	内 容	近隣地域と協働し田んぼにアート田植え、成育期間中の観望、稲刈り、黒豆収穫体験、案山子展示、アートコンテスト 心身の健全な育成、地域社会の健全な発展を目的

5) サポーター事業

公園の環境整備を府民みんなの手で美しくするとともに公園への愛着、また参加者の生き甲斐づくりの場として事業を展開した。

地域の交流、地域社会の健全な発展を目的

(3) 自然文化・スポーツ振興支援事業

1) 運動施設等の公益目的貸与

スポーツ利用目的での運動施設の貸与並びに健康で文化的な生活を推進するため文化活動等に貸与した。

スポーツ振興・心身の健全な育成及び地域社会の健全な発展を目的

施 設 名	利 用 人 数
陸 上 競 技 場	72,301人
補 助 競 技 場	61,437人
テニス・バレーコート	81,003人
軟 式 野 球 場	24,117人
体 育 館	53,179人
ゲ ー ト ボ ー ル 場	239人
球 技 場	46,467人
運動施設合計	338,743人

2) 宿泊施設の運営

公益目的に合致する公園利用者に対して宿泊施設を貸与した。

スポーツ振興・心身の健全な育成及び地域社会の健全な発展を目的

施 設 名	利 用 人 数
宿 泊 所	23,110人

3) 施設の管理運営事業

安全・安心な公園を目指し、府民に親しまれる健全で快適な公園環境の維持管理を行うとともに、防災拠点として有事の際にその機能が最大限発揮できるよう行政との連携に努めた。

3. 収益事業

(1) 収1事業

1) 給食業務事業

宿泊施設利用者にバイキング形式で普通食を提供し、利用者のニーズに合わせて特別食の提供も行った。また、一般施設利用者への弁当を中心とした大量の昼食提供を、保健所の指示を得ながら衛生に十分注意して実施した。

今年度は、広域振興局、京都丹波・食と森の交流協議会、地元関係者と連携して北京大学留学生農業体験の受け入れを実施した。

2) 喫茶、売店等業務事業

売店は、宿泊所のロビー及び中央管理棟無料休憩室に設けたほか、中央管理棟に喫茶室を、南区域にレストハウス及び売店を開設し（プール開園期間）利用者へのサービスに努めると共に、大会主催者からの要望で特設売店を多数開設した。また、公園利用者から要望の高いバーベキューも提供し、さらに地場特産品の販売、特設売店で地元野菜の周知、販売に努めた。

3) 請負業務事業

園内で開かれる大きな大会主宰者の要望により、会場の設営業務を行う。園内に精通していることを強みに他の業者より、親切丁寧をモットーにサービスを提供しており、利用者には大変喜ばれている。

(2) 収2事業

1) プール管理運営

本年度のプールのオープン期間は7月13日～9月1日で、造波プールやウォータースライダーを備えたファミリープールの運営を行った。

京都府の施策による節電対策（クールスポット事業）により、プール入場料を半額として営業した。また、京都府が指定する子育て応援パスポート事業の対象施設でもあり子育て世代を応援した。

利用者29,910人

2) パターゴルフ場の管理運営

パターのみで遊べる全18ホールの天然芝コースで起伏のある本格的なコースとなっている。

京都府が指定する子育て応援パスポート事業の対象施設であり、子育て世代の家族にも楽しんでいただいた。利用者3,862人

3) 施設の貸与

運動施設や公園利用者のために宿泊施設の貸与や各種イベント等開催のため公園の敷地を貸与しているが、これらのうち、当法人の公益目的に合致しないものの貸与。 宿泊施設利用者 161人

また、地元京丹波町の委託を受けて、町民の健康づくりに役立てるため健康器具を設置し貸与。利用者2,768人

II 機関運営等

1. 組織体制

1) 役員等就任状況（平成26年3月31日現在）

評議員

役職名	氏名
評議員	羽生田 勇 雄
	野 間 之 暢
	北 村 優 幸
	岩 崎 弘 一
	朝 子 照 夫
	川 嶋 淳 一

役員

役職名	氏名
理事長	寺 尾 豊 爾
副理事長	畠 中 源 一
常務理事	岡 本 久
理 事	岩 崎 孝 雄
	野 口 久 之
	杉 山 英 樹
	吉 川 文 則
監 事	太 田 英 生
	塩 見 康 一

2) 事務局（平成26年3月31日現在）

事務局長（1）	参 事（1）	総務課（8） 管理課（12） 業務課（7） *非常勤（10）含む
---------	--------	---

2. 理事会・評議員会等の開催状況

(1) 評議員会

1) 第1回評議員会 平成25年6月13日（木）午後3時

決議事項

- ① 平成24年度財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会事業報告並びに一般会計及び特別会計収支決算書の承認について
- ② 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会役員の選任について

2) 第2回評議員会 平成26年3月13日(木)午後3時

決議事項

- ① 平成26年度公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会事業計画書及び収支予算書等について
- ② 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会定款の一部変更について
- ③ 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会内部諸規程について
- ④ 公園宿泊所の食事料金改定について

報告事項

- ① 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会職員の再雇用に関する規程の一部改正について

(2) 理事会

1) 第1回理事会 平成25年5月20日(月)午後1時

決議事項

- ① 平成24年度財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会事業報告並びに一般会計及び特別会計収支決算書の承認について
- ② 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会副理事長の選出について
- ③ 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会役員候補者の選出について

2) 第2回理事会

決議の省略 平成25年6月20日(木)各理事執務場所

決議事項

- ① 理事長、副理事長及び常務理事の選定の件

3) 第3回理事会 平成26年3月3日(月)午後3時

決議事項

- ① 平成26年度公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会事業計画書及び収支予算書等について
- ② 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会定款の一部変更について

- ③ 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会内部諸規程について
- ④ 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会常勤役員の報酬について
- ⑤ 公園宿泊所の食事料金改定について
- ⑥ 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会評議員会の招集について

報告事項

- ① 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会職員の再雇用に関する規程の一部改正について
- ② 職務執行状況の報告について

(3) 監事監査 平成25年5月14日(火)午後1時30分

- ① 平成24年度事業報告及び決算概要説明
- ② 平成24年度決算

事業報告の附属明細書

公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会定款第8条第1項第2号に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項を記載すべき「事業報告の附属明細書」は、本事業報告に掲載しているため作成しておりません。